

春日井 東高 フラッシュ

平成20年1月8日
県立春日井東高等学校
平成19年度 第8号

明けましておめでとうございます。平成20年（2008年）を迎えました。皆様には、良い年を送られることを願っております。3学期は、1年間のまとめの学期です。各学年の最後をしっかりと締めくくってほしいものです。今回は、校長より生徒向けのメッセージを載せました。

校長より年頭の挨拶

明けまして おめでとう ございます。

『一年の計は元旦にあり』これは、一年をどうするかという計画を元旦にしっかり立てた人は、一年間その目標に向かって有意義に過ごすことができる。行き当たりばったりでは何事もうまくいきません、という意味です。日本人は新年を迎えると「事始め」をします。初詣、書き初めなどで、「今年こそ」とスタートする重要な儀式です。新しい年の初めにあたって、あなたたちにとって「今年こそはこれを」と思った志は何でしょうか。すべては志をもつことから始まります。足元をしっかりと見つめ、一步一步確実に前進していく1年にしてほしいと願います。また、大きな夢を持ち、その夢に対して情熱を燃やす1年になってほしいと思います。

東高も31年目。30周年記念行事は先生方、生徒全員の方で、すばらしいものになりました。そして「而立」としての新しいスタートです。凡事を徹底し、文武両道に一層の磨きをかけて、「どうだ、いい学校だろう！」と胸の張れる学校であり続けたいと思います。

【3年生】 自己の進路を切り拓く

受験生としての1年も終盤に近づきました。いよいよ、1月19日（土）・20日（日）の大学入試センター試験から試験本番に突入します。（会場は、中部大学）

受験生をもつ親として気をつけたいことは、「受験」は子供にとっても大変なことであると同時に、親にとっても大変であるということです。家庭に「受験生」がいるということだけでも相当の緊張感があるものです。親が無理をしている姿は子供にも伝わり、かえって子供の負担になる場合もあります。健康管理を中心に、親が無理をせず、できるだけリラックスできる環境を作りたいものです。

3学期は、欠席・遅刻をしないように、規則正しい生活を送ってほしいです。

【2年生】 沖縄での修学旅行概要

沖縄への修学旅行に変えて、5年目になりました。出発まで、1週間と迫ってきました。そこで、今年度の旅行の注意と概要についてお知らせしておきたいと思います。

まず、体調管理です。1月から健康観察を行っています。体温・排便・食欲・体調について記録を取り、体の変化に注意を向けて下さい。インフルエンザになると平均4、5日の出席停止になります。修学旅行前にかかると参加できません。人混みの多いところに出かけたりせず、外出後の手洗い・うがいを励行、十分な睡眠を取るよう予防に心がけて下さい。普段頭痛などがある人は、自分にあつた薬を用意しておいて下さい。

次は、**遅刻です**。飛行機は待ってくれません。集合する時間は中部国際空港に7:00集合・点呼完了です。空港へは必ず、公共交通機関を使って下さい。一人の遅刻もみんなに影響を及ぼします。**少し早めに集合できるようにご協力ください**。

期日は、1月16日（水）～18日（金）の2泊3日です。

1日目は、ANA301便で沖縄那覇空港まで移動します。現地到着後はバスでの移動になり、「ひめゆりの塔」、「平和祈念堂」、「平和の礎」を見学し那覇市内のパシフィックホテルに宿泊します。夜は琉球舞踊を鑑賞することになっています。

2日目の午前中、希望者別の体験学習です。①サトウキビ収穫と黒糖作り、②沖縄菓子教室、③サンシン教室、④エイサー教室、⑤ちゅら海自然観察、⑥マリクラフト作り、のいずれかを選択し学習します。午後は、「ちゅら海水族館」を見学し名護市内のホテルリゾネックス名護に宿泊します。夜はエイサー舞踊（好評です）を鑑賞することになっています。

3日目は「首里城公園」の見学と国際通りの散策をし、夕方ANA308便で中部国際空港に帰ってきます。（19:25着の予定です。）

最後に、**1月11日（金）朝、沖縄に向け荷物を学校から送ります**。

【1年生】 生活パターンを身につける

3学期は、1年間のまとめの時期です。2年生に向けて、勉強と部活を充実させましょう。「朝の読書」も、1月からは「朝学習」を織り交ぜながら3月まで継続します。惜しいことに決まった人たちの遅刻が目立っています。初心に返り、朝の読書の遅刻を「0」に心がけたいと思います。みんなでやり遂げることこそが、大切だと思います。ご家庭でのご理解とご協力をお願いします。

1月に3回目の校外模擬試験を予定しています。定期テストでは診断できない個人の力はもちろんのこと、東高校の集団の力を見るチャンスにもなります。学校では2年生への進路指導につながる校外模擬試験として位置付けます。進学（専門学校も含む）を希望している諸君はできるだけ全員受験させて、一層の学力の向上を図りたいと考えています。こちらの方のご理解もお願いします。